



株日本コンサルタントグループ

建設産業システム研究所 V/E研究室長

加藤 浩之 氏

[Answer]

減型のV/E項目を列挙します。

止しているところもありますので事前の確認が必要です。地盤張りのラップを大きくするなどで、平均の有効なCD案です。

○1FLを可能な限りUPしたり、基礎と連続地中壁(SMWなどの産廃残土を駐車場スペースなどの下部一般土と置換して場外搬出(産廃残土@1000前後、一般土@

1 土工事関係
○杭工事や山止めの基礎部分に最も多く見ら

ントを数えなくていい。
マンションで共通的に実施可能なV/Eは基

本來温度補正は冬期のせき板の解体や支保工の解体時に所定のコンクリート強度を確保

するために行います。

○基礎部ではせき板解体所要強度5Nのみを管理すれば、温

度補正の必要はなくなります。事実、土木の

コンクリートに温度補

正の概念はありません。

○基礎部ではせき

板解体所要強度5Nのみを管理すれば、温

度補正の必要はなくなります。事実、土木の

コンクリートに温度補